

令和2年度畜産女性経営者育成強化事業

畜産女性サポート力強化研修会（分割研修会）

【第2回】

発表資料

開催日：令和2年10月2日（金）

公益社団法人佐賀県畜産協会

社団法人福島県畜産振興協会

一般社団法人埼玉県畜産会

一般社団法人神奈川県畜産会

公益社団法人畜産協会わかやま

公益社団法人宮崎県畜産協会

畜産女性サポート力強化研修会



2020.10.2 佐賀県
佐賀県 玄海町 松本 裕子 (酪農)

佐賀県の畜産



これまでの経緯

畜産経営における女子力発揮
推進事業 (H27～H29)

【目的】地域リーダーの育成

【活動内容】

- ・集う場の創出
- ・スキルアップにむけた知識習得：勉強会
- ・情報交換：地域間交流

畜産女性経営者育成強化事業
(H30～R2)

【目的】経営者意識の醸成

【活動内容】

- ・キャリアアップにむけた知識習得：勉強会
- ・仲間づくり：地域間交流
- ・ネットワーク活動の活性化：女性Gとの交流
- ・パートナーの意識改革

【スキルアップ研修会】



H30. 9.11

「家畜の防疫及び農場HACCPについて」

【人材活用研修会】

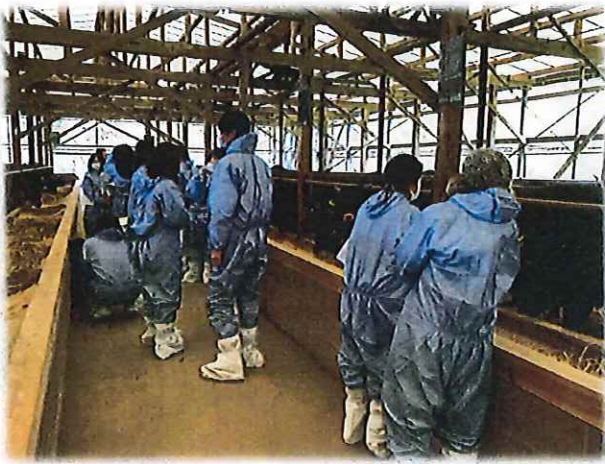


H31. 2.12

「女性が活躍する畜産業」

「畜産女性が活躍できる環境づくり」

【農場視察】



R 2. 2.28

『佐賀県多久市 肉用牛肥育農家』

【6次産業視察】



『佐賀県佐賀市 ファームリノ金星屋』

【地域間交流】



H28.12.20~21

『宮崎県 宮崎市』



H28. 2.16

『佐賀県 佐賀市』

【地域間交流】



H30.12.10~12

『沖縄県石垣市 伊盛牧場・ミルク本舗』
『沖縄県石垣市 と〜家ファーム司』



H31. 3.18~19

『佐賀県 武雄市』

【全国交流会】



H29.11.29~30

「全国縦断いきいきネットワーク
若手後継者育成研修会 in 秋田」



H29.12.12

「畜産経営における女子力発揮推進事業
全国交流会 in 岡山」

メンバーの推移

(H27)

11 名

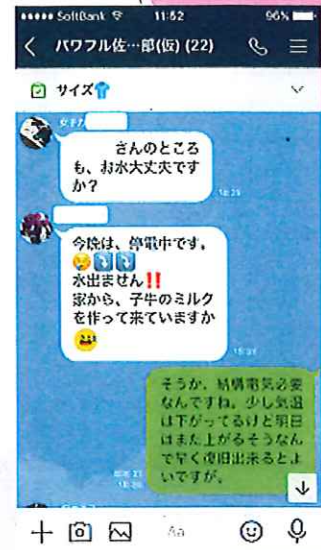
2畜種：肉用牛繁殖、肉用牛肥育



(R 2)

24 名

5畜種：肉用牛繁殖、肉用牛肥育、酪農、養豚、養鶏



今後の展望

【展望】 経営内で中核的役割を担うためのスキルを身につけることができ、共同経営者としての意識向上を図ることができた。今後は、地域女性農業者に共同経営者意識を更に広めるため、パワフルさが女子部がリーダーとして活動する。

【内容】

- 1 組織強化 (パワフルさが女子部) のための勉強会
⇒経営移譲等に関する財務研修 (公認会計士等を講師に)
- 2 他の先進的活動をしている農業女性グループとの情報交流

畜産女性サポート力強化研修会
(分割研修会)第2回
令和2年10月2日

公益社団法人福島県畜産振興協会

本協会での
事業展開の目的

生産者による食育活動を展開していくことが、本県の畜産業に携わる女性の社会的地位向上を図り、女性の活躍の場として、重要であることから、マザーズクラブのメンバーを対象に、食育活動を中心とした視察研修及び実践、経営向上のための視察研修を通しスキルを向上する。

- 研修会
中央畜産会主催の各研修会へ参加
「蛭田牧場」搾乳ロボット視察研修
「東京食肉市場」視察研修
「生産現場での法的トラブル対応法」WEB研修
- 地域間連携
他県で活躍する畜産女性との交流を目的にいきネット全国大会への参加
イベントへ食育ブースとしての出展
消費者を交えた料理講習会や6次化新規商品の試作検討

福島県 メンバーの状況

家族経営での女性の役割

- ・家事
- ・育児
- ・介護
- ・畜産の仕事

やって当たり前

参加しやすい環境作りをサポート

- ・開催時間帯への配慮
- ・普段の生活、仕事に生かせる内容
- ・社会的に意義のある組織作り
- ・参加者の心の交流を大切にする

女子力事業で培った食育活動の充実につなげる

昨年度までの事業成果によりメンバーを福島県食育サポーターに登録。食育活動を継続して展開していくには、様々な知識や経験、実践の積み重ねが必要であることから、事業対象者のメンバーとした。



うつくしま福島畜産mother'sクラブe-ENについて

～名前の由来等の紹介～

この「うつくしま福島畜産^{マザーズ}mother's^{イーエン}クラブe-EN」は、女性は家庭ではもちろん牛などの家畜にとってもお母さんであり、畜産の母たちが良い縁（e-EN）で交友を深め、日々の経営の励みとなるような願いを込めてつけられました。

畜産に携わる女性のなかには、自分の経営や家庭の事情から活動に参加できない仲間がたくさんいます。そのような仲間にもこの会の資産を共有してもらうため広く呼びかけ、たくさんの参加者が集えることを望みます。

平成20年7月11日「うつくしま福島畜産mother'sクラブe-EN」
として発足。

オリジナル商品で広がる活動を支援

毎年、イベントへ出展し、自分たちが商品化したものを直接販売することで、消費者との交流が生れた。(生産意欲の向上)



イベントへの出展

個々で対応していた食育活動をマザーズクラブの活動として、分担・協力して実施していくことができた。



子供たちへの食育講座の様子

平成30年度事業の実施内容

研修会

- 12/11 畜産女性経営者育成強化事業研修会
- 3/4 畜産女性経営者育成強化事業研修会

地域間連携

- 8/26～27 いきいきネット全国大会への参加。
- 10/27・28 JAまつりへ食育ブースとして出展
生産履歴のわかる牛肉の試食・ミツロウキャンドル作り等、食育活動を実施した。
- 2/20 消費者を交えた料理講習会の開催。



食育ブース出展
ミツロウキャンドル作りなど



料理講習会 (モッツァレラチーズ作り)

平成31年(令和元年)度事業の実施内容

研修会

他県で活躍する畜産女性が集まる場での交流を目的にした視察研修会への参加や、勉強会・農場への視察研修会を実施した。

- 7/17蛭田牧場視察研修会（15名参加）
- 8/22～23いきいきネット全国大会及び東京食肉市場視察研修会（8/22 8名・8/23 10名参加）
- 12/2～3酪農女子サミットへの参加（2名参加）



搾乳ロボット視察研修
（蛭田牧場）

東京中央食肉市場視察研修



平成31年(令和元年)度事業の実施内容

地域間連携等（地域間連携、イベント出展等）

- 6/17東北地域畜産女性とのグループ交流会（青森県）へ参加した。（8名参加）
- 11/2～3神奈川県プレーメン通り商店街イベント「とびっきりのふくしまウォータムフェア」へ出展し畜産物の消費拡大及び福島県産の畜産物のPR活動を実施した。（6名参加）
- 9/6・7農業センターまつりに食育ブースとして出展し、ミツロウキャンドル作り等、食育活動を実施した。（9/6 6名9/7 4名参加）
- 6次化商品の新規商品の試作品について検討した。（9名参加）



東北グループ交流会
（i n 青森県）



食育ブース出展

イベントへの出展

令和2年度事業の実施内容

研修会

- 10/2 畜産女性サポート力強化事業分割研修会
- 10/22 畜産女性サポート力強化事業全国研修会
- 12/4 畜産の生産現場での法的トラブル対応法研修会開催予定

地域間連携

- 8/24 東北地域畜産女性（青森県）とのグループ交流会をWEBで開催した。
- 食育ブースとして出展を予定していたイベントは、中止。食育講座の手法についても今後検討していかなくてはならない状況。
- 仲間との交流の回復も課題。



東北グループ交流会
(青森県とWEBで開会)



目的は達成されたか

生産者による食育活動を展開していくことが、本県の畜産業に携わる女性の社会的地位向上を図り、女性の活躍の場として、重要であることから、マザーズクラブのメンバーを対象に、食育活動を中心とした視察研修及び実践、経営向上のための視察研修を通しスキルを向上する。

- 平成30年当初...控えめで普段外に出る機会が少ないが、自信を持ち、活躍する女性として活動の場を模索している女性経営者が多数。
- 事業を活用し、各研修会や食育活動、交流会へ参加することで幅の広い知識や新しい交流が生まれた。各方面で活躍する生産者の姿に触れることで経営意欲の向上や自分なりに活躍する畜産女性像の構築に繋がった。
- 結果...畜産女性経営者としてのスキルが向上した。

埼玉県の取組み

畜産女性経営者育成強化事業 サポート力強化研修会（分割研修会）

令和2年10月2日（金）
一般社団法人 埼玉県畜産会

主な事業内容（平成30年度）

《 検討会 》

検討会の開催

《 研修会 》

- ① 畜産女性研修視察交流会開催
- ② 畜産女性農業簿記研修会開催（第1回、第2回）

《 地域間連携等 》

- ① 全国畜産縦断いきいきネットワーク大会参加
- ② 若手後継者育成研修会参加（福岡県）

主な事業内容（平成31年度）

《 検討会 》

検討会の開催 … 新型コロナウイルス感染拡大により中止

《 研修会 》

- ① 畜産女性農業簿記研修会開催（第3回）
- ② 畜産女性POP研修会開催

《 地域間連携等 》

- ① 全国畜産縦断いきいきネットワーク大会参加
- ② 若手後継者育成研修会参加（愛媛県）… 豚熱発生のため自粛
- ③ 熊本県視察研修会開催 … 豚熱発生のため中止

《 研修会 》

① 研修視察交流会 平成30年12月7日 埼玉県こども動物自然公園

女性園長による講演

園長になるまでの経緯
女性目線での動物園戦略 } → 生き方や経営者としての考え方

園内視察

動物の見せ方
子供達との接し方 } → 牧場経営やふれあい活動に活かす







《 研修会 》

② 第1回農業簿記研修会 平成31年2月1日 熊谷市

「農業簿記の基礎の基礎」

講師：島田社会保険労務士事務所 島田安三氏

- ◎ 農業大学校で講師を務める
- ◎ 「複式農業簿記実践テキスト」を使用しての講義
- ◎ 初回は基礎の基礎として初心者でもわかりやすい内容



《 研修会 》

③ 第2回農業簿記研修会 平成31年3月11日 熊谷市

「農業簿記の基礎」

講師：島田社会保険労務士事務所 島田安三氏

- ◎ 1回目の復習と「財務」について学ぶ
- ◎ 問題集を使用し、実際に問題を解く



《 研修会 》

④ 第3回農業簿記研修会 令和元年9月11日 熊谷市

「農業簿記のまとめ・決算」

講師：島田社会保険労務士事務所 島田安三氏

- ◎ 1回目及び2回目の復習と「決算」について学ぶ
- ◎ 再度問題集を使用し、実際に問題を解く



《 研修会 》

⑤ 畜産女性POP研修会 令和2年2月12日 熊谷市

「POPの基礎について」

講師：一般社団法人 日本POPサミット協会 安達昌人氏

- ◎ POP = ポップ。広告媒体等の意味
- ◎ 消費者へいかに商品をアピールするか
- ◎ イベントでのPRやプレゼン等に役立つ









まとめ（平成30～31年度）

《 目標 》

若手女性経営者（畜産女性）の発掘及び能力向上

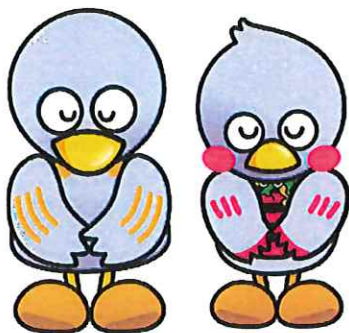
《 実施状況 》

平成31年度は、豚熱の発生及び新型コロナウイルス感染拡大と、予期せぬ事が次々と発生。計画変更を余儀なくされる事態となった。

《 実績 》

- ★ 交流会や研修会を開催することで、地域における畜産女性の所在をある程度掴むことができた。
- ★ 学ぶ意欲の高い女性が参加し、自らのスキルアップに繋がった。

ご清聴ありがとうございました



埼玉県マスコット「コバトン」「さいたまっち」

かながわの畜産に携わる 女性ネットワーク

神奈川の畜産について

神奈川の畜産について

- ・ 神奈川の畜産業は横浜港開港時から始まり、150年以上の歴史がある
- ・ 近年では都市化の発展に伴い、戸数・頭数ともに減少傾向
- ・ 都市部であることを活かし、農場見学の受け入れや出前授業などの食育活動を積極的に行っている

畜種別の飼養状況（平成30年度現在）

酪農	肉用牛	養豚	養鶏
飼養頭数 …5,750	飼養頭数…4,620	飼養頭数…64,300	飼養羽数（千羽） …1,195
飼養戸数 ……195	飼養戸数…… 64	飼養戸数 …… 51	飼養戸数 ……… 49

かながわの畜産に携わる 女性ネットワークについて

ネットワークの概要

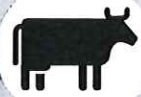
- 平成18年に設立。今年で14周年。
- 畜産に携わる女性たちが飼養畜種を越えて集まり、畜産経営の向上を目指し、研修・視察・情報交換・会員相互の交流等の活動を行う。

- 会員数39名 会員の内訳

畜種	酪農	肉用牛	養豚	養鶏	団体	行政	計
戸数	8	6	9	3	2	1	29

ネットワークの活動内容

- 主な活動として
 1. 視察研修会
 2. クッキング&講習会
 3. 全国縦断いきいきネットワーク大会への参加
- 新たな取組
 1. 畜産の疑問相談会
 2. イベント出展



1. 視察研修



H30年度 視察研修

県内の農家を視察しました

肉牛農家



養鶏農家



酪農家



皆で記念撮影





H30年度 総会



H31年度 視察研修

県立の農業高校を視察しました





H31年度 全体会



クッキング&講習会



クッキング&講習会 H30年度



小山浩子先生



説明を聞く参加者



出来上がった焼き豚



豚豚の盛り付け



クッキング&講習会 H31年度



スペアリフやマッシュポテト盛り付け



牛肉のハニーマスタード炒め

調理風景



畜産の疑問相談会



畜産の疑問相談会

県内の農業高校で開催



教室での講義



学校の農場も見学しました





イベント出展



イベント出展



試食配ってます



会場の様子

今年度の活動について

私たちの今までとこれから

今までの取組

男性向けの研修が多く女性は参加しにくい。
女性は他の経営を見る機会や交流の場が少ない。



女性向けの研修会やイベントを開催。
女性が外にでる機会が増える。



- ・料理教室を通じて商品を販売。
- ・イベントに出ることで自分の商品に自信がついた。
- ・自分の経営の改善点を見つけることができた。

ネットワークとしての今後

若い世代の会員が少ない。
子育て・家事等の理由で研修に参加できない。
コロナウイルス等への対応。



ウェブシステムを活用
リモート研修会の実施



- ・自宅から研修会に参加可能。
- ・今まで参加できなかった方たちが参加可能に。
- ・コロナウイルスなどの感染症が発生した場合でも活動できる。

ご清聴ありがとうございました。

和歌山県の畜産女性にもっと活躍 していただこう！

令和2年10月
公益社団法人畜産協会わかやま
内海 亜紀

畜産協会わかやま

これまでの取組

- 平成30年度
 - 県内で畜産に携わる女性を対象とした会や集まりがない。
 - そもそもどれだけの方がいらっしゃるのか把握していない。



全畜産農家を対象にアンケート調査の実施

畜産協会わかやま

アンケート結果

回答数37通／送付101通

- 女性がかかわっている経営 31経営(83.8%)
- 仕事内容 多:販売・飼料給与・経理・出荷・集卵
中:哺育育成・加工・家畜移動
少:広報・機械の整備・ふん尿処理
- 女性の集まりへの賛同 応援するが97%

畜産協会わかやま

研修会開催に当たり

- 全畜種を対象とする。
- 県内を2か所に分けて、参加しやすくする。
- 研修会と交流会を同日開催して、交流を深める。
- 案内文書は親しみやすく。

308124-2233059
783110 101120

畜産協会のみなさんへ
お世話になっております。畜産協会わかやまの代表者です。

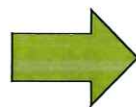
この度は、ご多忙中にもかかわらず、アンケートにご回答いただき、誠にありがとうございます。大変貴重なご意見をいただき、大変感謝しております。

ご回答いただいた内容について、今後の活動に活かさせていただきます。

1. 女性経営者 女性経営者(83.8%)
2. 仕事内容 多:販売・飼料給与・経理・出荷・集卵
中:哺育育成・加工・家畜移動
少:広報・機械の整備・ふん尿処理

3. 女性の集まりへの賛同 応援するが97%

4. その他



畜産協会わかやま

平成30年度第1回研修会の様子

- 平成31年2月5日 紀北会場(和歌山市)
参加者 17名中畜産農家8名
- 平成31年2月6日 紀南会場(田辺市)
参加者 11名中畜産農家5名
- テーマ:農作業事故防止
- 講師:農研機構 志藤博克氏

講演後グループで意見交換会



畜産協会わかやま

平成30年度研修会を終えての検討会

- 委員:県畜産課、家畜保健衛生所
- 課題と来年度に向けて
 - 参加を促すため電話や声かけが必要だった。
 - 出てこられない人がまだまだいそう。
 - 研修の要望テーマが見事にバラバラ



- もっと出てきて欲しい!
- テーマは堅くない内容にして気軽に声かけ
- 男性が参加する場合は、女性とセットで
- 参加する女性からも発信してもらう

畜産協会わかやま

令和元年度第1回研修会の様子

- 令和元年7月30日 紀北会場(和歌山市)
参加者 13名中畜産農家3名
- 令和元年8月2日 紀南会場(上富田町)
参加者 16名中畜産農家9名
- テーマ:ラク♪楽♪整理収納
- 講師:整理収納アドバイザー
中筋真由美氏

講師先生より質問を投げかけて
もらう参加形式の研修会



畜産協会わかやま

令和元年度第2回研修会の様子

- 令和2年2月5日 県1か所開催(御坊市)
参加者21名中畜産農家12名
- テーマ:私の時間の使い方
- 情報提供者:採卵鶏経営 富岡さん
肉用牛繁殖経営 中正司さん

時間を作って研修会に参加して
いるお二方から、日頃どのように
時間を使っているのか発表



畜産協会わかやま

令和元年度研修会を終えての検討会

- 毎回参加されている方がいる中で新規の方もいる。
- 参加人数は横ばいだが、周知は出来た。
- 初めての県1か所での開催であったが、交流会で近くの人としか話せない配置だった。



- 令和2年度のテーマは参加者の要望のあった中から「堆肥」を選定
- 自己紹介タイムを入れ、交流にも気を配る。
- 聞くだけではない参加型の研修会とする。

畜産協会わかやま

令和2年度第1回研修会の様子

- 令和2年8月2日 県1か所開催(和歌山市)
参加者 19名中畜産農家7名
- テーマ:堆肥の効果と上手な使い方
- 講師:県農業試験場 小川大輔氏

講演後、参加女性を議長とした座談会で、自己の経営紹介と堆肥で困っていること等について意見交換



畜産協会わかやま

今後に向けて

- やっと活動が認知されてきた。
- まだまだ出てこられない人がいるため、経営者への働きかけは必要。
- 女性の会を設立するところまでは至っていない。
- 通常の研修会への女性の参加率を上げることも重要。
- 事業終了後は、協会の活動の中に組み込み、支援を続けていく。

宮崎県における 女性経営者の育成活動について

(発表者)

宮崎県宮崎市 黒毛和牛繁殖農家
甲斐 陽子

対象メンバーの選定

- ▶ 県内8カ所の農業改良普及センターへ文書にて照会
- ▶ (対象者のイメージは、18~40歳台で、意欲的に畜産業に取り組み、今後経営者または共同経営者として活躍していくであろう女性とした)
- ▶ 宮崎県畜産協会が個別に把握している、県内の若手女性畜産農家
- ▶ 対象メンバーからの話を聞き「私も参加したい」という自発的メンバーもあり。

H30年度の活動について

▶ 12月17日 検討会および研修会

- ▶ 参加メンバー自己紹介
- ▶ 女性農家体験談（若手女性経営者）
- ▶ 青色申告の基礎（県農業経営支援課）



H30年度の活動について

▶ 1月30日～31日 地域間交流（大分県）

- ▶ 1日目：富貴茶園視察（繁殖牛周年親子放牧：豊後高田市）







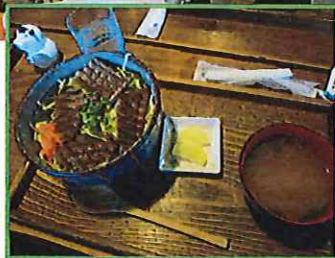
H30年度の活動について

▶ 1月30日～31日 地域間交流 (大分県)

▶ 2日目：鷺頭牧場視察

(豊後牛一貫経営・農業複合・六次化：九重町)

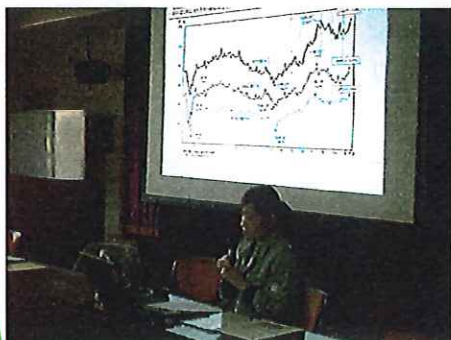




H30年度の活動について

▶ 2月26日 研修会

- ▶ 宮崎県の肉用牛情勢 (県畜産振興課)
- ▶ 女性農家体験談 (女性グループリーダー)
- ▶ 家計費把握とライフプラン (県農業経営支援課)



H31年度（2年目）の活動について

▶ 6月12日 検討会および研修会

- ▶ 最終目標の検討～食育活動～
- ▶ 県種雄牛について（県家畜改良事業団）
- ▶ ICT機器と生産性向上（県畜産試験場）



H31年度の活動について

▶ 7月1日～3日 地域間交流（兵庫県・モーモー母ちゃんの集い）

- ▶ 大会（体験発表、基調講演、一分間スピーチ交流会）





和牛マスター食肉センター

H31年度の活動について

▶ 9月10日 プレ食育活動

- ▶ 少人数の小学校からの食育講師派遣依頼
- ▶ 最終年度目標の「食育活動」に向け、実際に講師を体験



H31年度の活動について

▶ 11月6日 現地研修会

- ▶ 優良農家現地視察と座学（経営計画）

（視察農家概要）

- ・全国優良畜産経営管理技術発表会で農林水産大臣賞
- ・現在も継続して畜産協会の経営コンサルを受診
- ・鳥取全共で5区繁殖雌牛群）優等主席
- ・H31年県共進会種畜部門第2類、第3類で後継者夫妻が優等主席
- ・地域で高齢者サポートや若手畜産農家育成活動を実施





R2年度の活動について

▶ 8月27日 検討・研修会 (Web)

- ▶ 事業検討会 (本年度活動計画・食育活動)
- ▶ 飼料バランスと自給飼料 (講師：県農業経営支援課)



R2年度の活動について

▶ 6月17日、6月24日 食育活動実施検討会（農業高校向け）

- ▶ 農業高校教師向け、および農業高校生徒向け実施検討
- ▶ 各検討会に代表農家4名と事務局で対応
- ▶ 公募した一般消費者親子を対象に、畜産の未来を担う農業高校畜産学科生とともに食育活動を実施予定



皆さんのイキリン♪

羊さんの声には、耳標という黄色のイヤリングがついています。イヤリングには10歳の数字が記入しています。（番作識別番号、トレーサビリティ番号といえます）

これは、羊さんの声のようなもので、耳標で呼ばれているすべての羊に番号がつけられています。羊さんの種類、性別、誕生日、生まれた場所、売られた場所、大きく育てられた場所、お肉になった場所などがわかるようになっています。

右の14652-5542-1は「高崎県農業高校生まれ」×「高崎県畜産技術者」の「高崎羊」です。お家で育てている羊向にも番号が書いてあるので、注目してみてください。

2020年6月17日(土)・18日(日)
 会場：宮崎県立高崎農業高等学校 畜産科校舎

新型コロナウイルスに負けず、
 研修と食育活動が、無事に実施できますように♡

